

委員会活動 報告書

日本技術士会中国本部防災委員会

事業名称	廿日市市市民活動センター「協働によるまちづくり」 第2回みんなで考える防災教室「大規模災害後の被災者支援と復興まちづくり」
実施時期	2023年7月10日(土) 14:00~16:00
実施場所	廿日市市市民活動センター 2F 第1研修室
参加者	24名(うち、地域住民16名)
講師	防災委員会 山下祐一、青原啓詞
事業内容 と感想	<p>2023年度に廿日市市市民活動センターで「協働によるまちづくり」をテーマとして5回の公開講座「みんなで考える防災教室」行った。</p> <p>第2回は、「大規模災害後の被災者支援と防災まちづくり」という題目で、2014年8月20日の広島豪雨災害と2018年7月6~7日の西日本豪雨災害で実際に活動したボランティア運営活動、被災者支援と復興まちづくり支援について、今後の生活再建や対策などが早く実施されるための支援を行った。講師は山下氏が行い、説明に合わせて演習問題も取り入れて、理解が深まるよう考慮した。</p> <p>後半は、青原氏から「防災マップの制作から避難訓練まで」(梅林学区自主防災会連合会の支援活動)と題して、防災マップの作成から避難活動までを紹介した。防災マップを作成するにあたっての課題をまとめるとともに、次回の防災マップ、マイタイムラインの作成演習についての説明も行った。</p> <p>アンケートの結果、「実体験に基づいた具体的な事例や課題を中心にお話頂き大変解りやすく理解出来ました」「行政と町内(住民)の話し合いが大切だとわかりました」「説明が分かりやすくハザードマップ作成と避難の重要性を再認識した」など多くの意見をいただいた。自主防災会や防災士の方が多い中、好評だったことは評価できると考えている。</p>
	
<p>防災教室写真(左上段:山下氏、下段:青原氏、右:演習の様子)</p>	